

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 7 部門第 1 区分
 【発行日】 平成 19 年 12 月 13 日 (2007.12.13)

【公開番号】 特開 2006-185852(P2006-185852A)
 【公開日】 平成 18 年 7 月 13 日 (2006.7.13)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-027
 【出願番号】 特願 2004-380783(P2004-380783)
 【国際特許分類】

F 2 1 V 8/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 V 8/00 6 0 1 E

G 0 2 F 1/13357

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】
 【提出日】 平成 19 年 10 月 31 日 (2007.10.31)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 特許請求の範囲
 【補正対象項目名】 請求項 3
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】

【請求項 3】

前記入射基準面に隣り合う両側面の各々を、前記入射面基準面から遠ざかるにしたがって前記両側面の各々に対向する各側面側に近づくように切り欠いたことを特徴とする請求項 1 に記載の面光源装置。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 0 0 1 6
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【0 0 1 6】

請求項 3 の発明は、請求項 1 の発明に係る面光源装置において、前記入射基準面に隣り合う両側面の各々を、前記入射基準面から遠ざかるにしたがって前記両側面の各々に対向する各側面側に近づくように切り欠いたことを特徴としている。